



駆け抜ける風

第35回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月5日（日）町役場発着・日本陸連公認コース

一般の部は渡邊が初優勝
マサシは通算5度目の栄冠

12月5日（日）第35回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。

町、熊本陸上競技協会、熊本日新聞社、熊本バス株式会社が開催。町役場前を発着点とする日本陸連公認コースで実施。

5部門に513競技者が出場し熱戦を繰り広げました。正午の天候は晴れ、気温16度、湿度41%、北東の風1.3m/s。

10マイル一般競技者の部は、前半から抜け出した渡邊竜二（トヨタ自動車九州）が独走して初優勝。国際競技者の部は、マーティン・マサシ（スズキ浜松AC）が、大会通算で2年連続5度目の優勝を飾りました。

高校男子10⁺の部は、タイタス・ワロル（鎮西）が2連覇。中学男子5⁺の部は東遊馬（荒尾海陽）、女子5⁺の部は右田愛（出水中央高・鹿児島県）が優勝しました。

新人賞は一般の部3位の小西祐也（トヨタ自動車九州）、敢闘賞は同2位の松藤大輔（カネボウ）と同66位の杉枝真一（人吉下球磨消防組合）。女子敢闘賞は、中学1〜3位の田中友里絵（本渡）、加藤みちる（井芹）、倉田佑希美（本渡東）が受賞。

◆ 第35回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会



- ◆ 写真右・第35回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会10マイル一般競技者の部のスタート。
- ◆ 写真左上・10マイル国際競技者の部での往路の走り。マサシ競技者（30）は大会通算で5度目の優勝を飾る。
- ◆ 写真左中・高校男子10^キの部を独走で優勝し、2連覇を果たしたワロル競技者。
- ◆ 写真左下・各部門の優勝者（前列。左から国際、一般、高校、中学、女子）と各賞受賞者（後列。左から新人賞、敢闘賞、地元競技者賞、女子敢闘賞）

本町出身者が対象の地元競技者賞は、女子の部30位の田上舞花（甲佐中）が選ばれました。

◆ 大会結果

- ◆ 10マイル一般競技者の部
 - ① 渡邊竜二（トヨタ自動車九州） 47分21秒、② 松藤大輔（カネボウ） 47分37秒、③ 小西祐也（トヨタ自動車九州） 47分43秒、出場者75人
- ◆ 10マイル国際競技者の部
 - ① マーティン・マサシ（スズキ浜松AC） 44分59秒、② ジョーン・ツォー（トヨタ自動車） 45分47秒、③ ミカ・ジェル（トヨタ紡織） 46分45秒、出場者4人
- ◆ 高校男子10^キの部
 - ① タイタス・ワロル（鎮西） 28分48秒、② 久保田和真（九州学院） 29分56秒、③ 渡邊一磨（九州学院） 30分03秒、出場者203人
- ◆ 中学男子5^キの部
 - ① 東遊馬（荒尾海陽） 15分22秒、② 園田憲佑（宇土鶴城） 15分31秒、③ 洲崎遥平（本渡） 15分35秒、出場者128人
- ◆ 女子5^キの部
 - ① 右田愛（出水中央高） 17分13秒、② 坂本つゆか（熊本中央高） 17分19秒、③ 田中友里絵（本渡中） 17分20秒、出場者103人